

(2) 剰余金の推移

当社に当社傘下の4社（三井住友銀行、三井住友カード、三井住友銀リース、日本総合研究所）を合算したベースで、19年3月期におきまして、優先株式による公的資金1兆1,000億円を十分上回る2兆7,607億円（うち利益性剰余金1兆5,314億円）の剰余金水準を確保できる見込みであります。

＜剰余金の積み上がり状況＞

（億円）

	17/3 月期 実績	18/3 月期 計画	19/3 月期 計画	20/3 月期 計画	21/3 月期 計画
期末合算剰余金(注)	16,488	23,472	27,607	32,328	37,827
その他資本剰余金	8,985	12,293	12,293	12,293	12,293

(注)・三井住友フィナンシャルグループ、三井住友銀行、三井住友カード、三井住友銀リース、日本総合研究所の剰余金合計(三井住友カードは持分勘案後)
・18/3月期より、三井住友銀行における資本準備金3,449億円の剰余金への振替を勘案